

一九六四番

黙もだもあらむ 時ときも鳴なかなむ ひぐらしの 物思ものおもふ  
時ときに 鳴なきつつもとな

一九六五番

思おもふ児こが 衣摺ころもすらむに にほひこそ 島しまの 榛原はりはら  
秋立あきたたずとも

一九六六番

風かぜに散ちる 花橘はなたちばなを 袖そでに受うけて 君きみが御跡みあとと  
思しひつるかも